

実験4: センサーによる窓の監視

概要

スマートホームのセキュリティにおいて防犯のためにドアや窓に開閉センサを取り付け開閉状況をモニタリングすることで不法侵入等の異常を早期発見するニーズがある。特にIoTの普及によってインターネットに接続可能な開閉センサが登場し、留守中等遠方にいる場合でもスマートフォン等からインターネット経由でモニタリングが可能なものもある。

本手順書ではパナソニック社製 開閉センサ KX-HJS100-W (<https://panasonic.jp/hns/products/hjs100.html>) およびホームユニット KX-HJB1000 (https://panasonic.jp/hns/p-db/KX-HJB1000_spec.html) の導入手順を解説する。

製品紹介

開閉センサ KX-HJS100-W (<https://panasonic.jp/hns/products/hjs100.html>) はパナソニック社が発売するインターネット接続可能なホームセキュリティ向け開閉センサである。本開閉センサをドアもしくは窓に取り付け、センサを警戒モードに設定するとドアや窓が開いたときに警報音を鳴らして知らせることができる。またスマートフォンと連携することで遠隔地でも開閉状態を確認できる他、開閉時の通知をすることができる。

導入手順

KX-HJS100-Wの導入手順を以下に示す。

まず、ホームユニット KX-HJB1000の設定をし、後にKX-HJS100-Wの取り付けと設定を行う。

ホームユニットの導入手順は別添の「[KX-HJB1000\(かんたん接続ガイド\)](#)」、操作方法や注意事項等は「[KX-HJB1000\(設定ガイド\)](#)」に従う。KX-HJS100-Wの導入手順は「[KX-HJS100/KX-HJS100W\(設定ガイド\)](#)」に従う。

おおまかな流れとして、以下の手順でセットアップを行う

1. スマートフォンをWiFiルーターに接続する
2. スマートフォンに「ホームネットワーク」アプリをインストールする
3. ホームユニットの電源を入れる
4. スマートフォンをホームユニットに登録する
5. 開閉センサの電池カバーを外しに電池を入れる
6. スペーサーと開閉センサをドアもしくは窓に取り付ける
7. 開閉センサをホームユニットに登録する

セットアップがうまくいかない場合、公式サイトをサポート情報から対策を検索することができる。

<https://www.panasonic.com/jp/support/consumer/com/hns.html>

操作の方法はアプリの「サポート」メニューから確認できる。

開閉センサをはじめとするパナソニック社製スマートホーム製品の設定方法は以下のオンライン動画で確認できる。

<https://youtu.be/j0sDuU33ePc>